

平成29年3月16日

桑折町議会
議長 片平 秀雄 様

総務文教常任委員会
委員長 原 賢 志

委員会調査報告書

本委員会に付託された調査事件について、調査報告を下記のとおり、会議規則第77条の規定により報告します。

記

1 調査事件

児童生徒の学力・体力向上について

2 調査目的

児童生徒の学力と体力を向上させるため

3 調査の経過

□平成27年11月19日

学校教育課長の出席を求め、児童生徒の学力・体力の現状及び今後の向上対策について説明を受け質疑応答を行った。

□平成28年3月22日

調査事件の今後の進め方について、協議・検討を行った。

□平成28年5月10日

学校教育課長の出席を求め、東日本大震災前後の体力調査結果の分析について説明を受け質疑応答を行った。また、平成28年度教育委員会重点についても説明を受けた。

□平成28年6月3日

学校教育課長の出席を求め、過去3ケ年の全国学力テストの結果分析等について説明を受け質疑を行った。

□平成28年10月27日

学校教育課長の出席を求め、平成28年度全国学力・学習状況調査の本町児童生徒の結果について、概略説明及び今後実施していく追加対策等について説明を受け質疑応答を行った。

□平成28年11月15日

学校教育課長の出席を求め、体力向上対策のこれまでの取組みと成果・課題について説明を受け質疑応答を行った。

□平成28年12月7日

委員長より報告書案が提示され、その内容について協議した。

□平成29年1月31日

学校教育課長の出席を求め、小中学校の学習指導要領（水泳）及び小学校の体育（水泳）授業の教育課程について説明を受け質疑応答を行った。

□平成29年3月2日

委員長より報告書案が提示され、その内容について協議した。

□平成29年3月10日

委員長より報告書案が提示され、その内容について協議し、決定した。

4 調査結果

①学力向上について

本町小・中学校の今年度の学力テストにおいて、基礎的な技能・知識力、思考・表現・活用力、共に県平均を上回ることができなかった。また個人差が大きくなっている状況である。これまで、指導力の向上に向けた研修や校内研究授業、各種研修会の実施、電子黒板やデジタル指導書等を活用した効果的授業が行われてきたが、学習指導における授業の改善や充実が必要な面もあったようである。授業以外では、学校司書の配置による読書の奨励は一定の成果をあげている。また、土曜学習塾による学習意欲の向上や教育講演会の実施による学習習慣・生活習慣の確立が期待される。

今後も、指導体制の強化に努めるとともに家庭との連携による家庭学習の更なる充実と習慣化に努められたい。

②体力向上について

前年度は、走力、跳躍力、持久力、柔軟性など県平均を下回る状況にあり、屋外での運動時間が少ないことも原因と考えられる。今年度は県発行の身体プログラムを参考にした取り組みや、体育アドバイザーの派遣を受けるなど各学校が工夫をしながら体力向上に努めている。また、水泳授業については利用時間の割り当てや週時程の組み方などについて検討を要するものの、充実したスタッフの協力のもと効果的な指導が行われた。

今後は、家庭や地域と連携して生活習慣の改善を促すとともに、目標値と達成期間を明確にした取り組みを進め、併せて指導者の養成・確保に努められたい。